

かもまる通信



【図書館歳時記】「関田の戦い 一慶応4(1868)年6月17日、いわきでの戊辰戦争」

1868年6月16日、茨城県北部、平潟への新政府軍の上陸を許した奥羽越列藩同盟は、翌6月17日、平潟奪回作戦に出た。

仙台藩、磐城平藩、泉藩、そして、旧幕府の遊撃隊からなる同盟軍は、植田村などで軍議を開き、船で橋を築いて、鮫川を渡り、その先でふた手に分かれ、一方は勿来の切通しから、もう一方は海沿いの道から平潟に攻め入ることとした。

これらの動きを察知した新政府軍は、平潟の北、勿来の関田のあたりに兵を配した。6月17日、午前10時頃、両軍が激突。烈しい銃撃戦は午後2時頃まで続いた。結果は新政府軍の勝利に終わった。同盟軍は鮫川を越え、渡辺町の新田や常磐の湯長谷まで敗走した。

いわき総合図書館長 夏井芳徳

おすすめの本紹介

「車いす犬ラッキー ～捨てられた命と生きる～」

小林照幸 || 著 毎日新聞出版社

鹿児島県の徳之島で電器店を営む島田須尚(すなお)さんと、捨て犬との交流を描いた本。

几帳面で綺麗好きな島田さんは、ペットを飼うことに抵抗がありましたが、ホームレスを助けたことがきっかけで心境が変わり、「トラ」と「ラッキー」

の2匹の犬を飼うことに…。ある日、ラッキーは交通事故にあいますが、島田さんは、安楽死ではなく、共に生きることを決意し奔走します。専用の車いすを作り、ラッキーの日常をサポートしながら暮らす日々を取材し、島の伝統や自然に育まれた生きとし生けるものの心あたたまる交流を描いたノンフィクション。



「高校生が生きやすくなるための演劇教育」

いしいみちこ || 著 立東舎

いわき総合高校に、ドラマティーチャーとして13年間在籍し、高校生の指導にあたった石井先生の著書。ドラマティーチャーとは、クラブ活動ではなく、授業として演劇を教える先生のことです。演劇の基礎トレーニングは、とにかく身体を

鍛え、感覚を鋭敏にし、視野を広げることに重点が置かれています。身体に向き合い自分に向き合い人とつながる力を付けることで変わっていく高校生たち…。演劇の力を教えてくれる一冊です。震災後に生徒たちが上演した「ブルーシート」の話も盛り込まれています。



「信じてみたい 幸せを招く世界のしるし」

米澤敬 || 著 創元社

身近におきる出来事のあれこれに隠されたメッセージを読みとろうとする試みは、洋の東西を問わず古くから行われてきました。この本では、日々の暮らしに息づいている幸せの「きざし」や「しるし」を世界各地から

50個集め、文と絵で紹介しています。収録されている「きざし」には、私たちがよく知る「猫が顔を洗う」のほか、「耳飾が落ちる」など外国の馴染みのないものまで様々…。国が変われば習慣や発想が違うことが面白く、日常生活がほんの少し楽しくなる一冊です。



「口福無限」

草野心平 || 著 講談社

この本は、「蛙の詩人」と呼ばれた草野心平の食エッセイです。草野心平は、屋台の焼鳥屋や、居酒屋「火の車」などを開店しますが、そこでは心平自らメニューを考案し、調理していました。この居酒屋「火の車」のお品

書きには、ちょっと変わったメニューが並んでおり、例えば「悪魔のこまぎれ」や「白」など、名前からはちょっと想像がつかないものもあります。また、薔薇、牡丹などの花を酒のつまみとして食べたことも綴られており、草野心平の感性の魅力を“味わう”ことができる1冊です。



貸出 TOP10

1	虚ろな十字架	東野圭吾 著	光文社
2	人魚の眠る家	東野圭吾 著	幻冬舎
3	九十歳。何がめでたい	佐藤愛子 著	小学館
4	羊と鋼の森	宮下奈都 著	文藝春秋
5	夢幻花	東野圭吾 著	PHP 研究所
6	祈りの幕が下りる時	東野圭吾 著	講談社
7	悲嘆の門 上	宮部みゆき 著	毎日新聞社
8	ラプラスの魔女	東野圭吾 著	KADOKAWA
9	悲嘆の門 下	宮部みゆき 著	毎日新聞社
10	真贋	今野敏 著	双葉社

予約 TOP10

1	蜜蜂と遠雷	恩田陸 著	幻冬舎
2	コンビニ人間	村田沙耶香 著	文藝春秋
3	騎士団長殺し 第1部	村上春樹 著	新潮社
4	九十歳。何がめでたい	佐藤愛子 著	小学館
5	素敵な日本人	東野圭吾 著	光文社
6	みかづき	森絵都 著	集英社
7	劇場	又吉直樹 著	新潮社
8	騎士団長殺し 第2部	村上春樹 著	新潮社
9	コーヒーが冷めないうちに	川口俊和 著	サンマーク出版
10	危険なビーナス	東野圭吾 著	講談社

知っていますか？便利な図書館機能

【国際資料（外国語の本等）を活用してみたいはかがですか？】

いわき総合図書館では、英語をはじめ、中国語、韓国語、ドイツ語、フランス語、ロシア語等の外国語資料を約 13,000 冊所蔵しています。また、外国人利用者の利用促進及び図書館利用者の国際資料貸出促進を図るため、国際資料（外国語の図書等）利用促進コーナーを5階に設置し、多言語利用案内や案内図、テーマ展示、国際資料新刊等を設置しています。

来年の4月から小学校で英語教育の義務化がスタートしますが、所蔵資料の中には絵本や日本語を併記している資料もありますので、英語学習に活用してみたいはかがでしょうか？



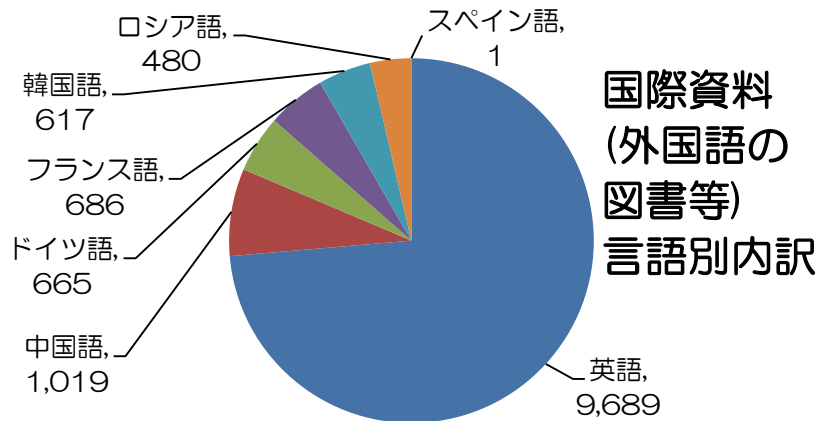
シリーズ 数字で見るといわきの図書館

【国際資料(外国語の図書等)数】

いわき総合図書館： 13,157 冊

いわき総合図書館にある国際資料は、13,157 冊。内訳は、英語が最多で、9,689 冊、次が中国語で 1,019 冊です。フランス語、ドイツ語、韓国語、ロシア語の資料も豊富です。

外国人利用者のためだけでなく、外国語に興味がある日本人の方にも、是非、活用していただきたいと思っています。



図書館豆知識

もうすぐ夏休み！学校支援ルームを活用しよう！

市内の小中学校では今月 21 日から待ちに待った夏休みに入ります！

総合図書館4階では調べ物学習の為に学校支援ルームがあり、通常、土曜・日曜・祝日・休校日に、中学生の学習スペースとして開放しています。夏休み終了日の8月24日まで、毎日開放します。利用申込は、カウンターで受け付けますので、図書館利用カードもしくは生徒手帳の提示をお願いします。自宅ではなかなか集中できないという中学生におススメです。なお、席は指定となり予約や私語は厳禁ですのでご注意ください。



図書館からのお知らせ



【図書館資料の複写方法を知っていますご存じですか？】

みなさんは、図書館で本のコピーをとったことはありますか？

図書館での複写機によるコピーは、著作権法第31条の適用を受けます。

具体的には、コピーできる範囲は、「個人が調査・研究用として使用」するもので、「著作物の一部分（全体の半分以下）」を「一人一部だけ」となります。

ですから、図書館資料のうち、図書であれば、全体の半分以下、ゼンリンなどの地図の場合、見開きのページが一つの著作物となるため、見開きの半分しかコピーすることはできません。また、CDなどの歌詞カードについては、一つの楽曲が一つの著作物となるため、基本的にコピーできないものとなります。

図書館の資料をコピーするには、「複写申込書」に記載のうえカウンターへお持ちください。申込内容を確認後、館内のコピー機を使用し、資料のコピーをすることができます。

なお、図書館資料をコピーし、コピーしたものをさらに複写することはできません。また、図書館資料ではない「持ち込み資料」についても著作権法上、図書館での複写は認められていませんのでご注意ください。



【レポート】5月から6月の催し物等

市内6図書館で

「蔵書点検」を実施しました！

5月15日（月）～7月1日（土）の間、市内6図書館で蔵書点検を行いました。

蔵書点検は図書館の図書等がきちんと館内にあるか、正しい位置に配架しているか、破損している本や内容が古すぎて蔵書とするにはふさわしくない図書がないかなど、図書館の図書等の正しい所在や現況を確かめる作業です。

蔵書点検の作業は、館内の図書等一冊一冊を所蔵データと照らし合わせ、所蔵状況が一致するかを確かめます。

点検の結果、決められた場所に資料が配架されていない場合や所蔵状況が一致しないものについては、館内を探し正しい場所への配架や所蔵データの修正等を行いました。



常設展示 「写真で見る いわき市誕生 その2 -昭和40年代 平（現いわき）駅前の賑わい-」

6月27日（火）～11月26日（日）まで、いわき総合図書館5階地域資料展示コーナーで開催しています。

昨年10月に市制施行50周年を迎えた「いわき市」。50周年という大きな節目を迎え、これまでの歴史を振り返ることができる写真など、様々な資料を展示しています。

また、今回は昭和40年代の平（現いわき）駅周辺にスポットをあて、館内に設置されている平成16年当時のいわき駅前の立体模型と見比べていただくことができます。



いわき資料コーナー スポット展示 「平成28年度いわき民報ふるさと出版文化賞」

5月11日（木）～6月11日（日）まで、5月に発表

された「いわき民報ふるさと出版文化賞」受賞作品の展示を通し、多彩な地域出版文化について知る機会にして頂くため、いわき総合図書館5階いわき資料コーナーでスポット展示を行いました。



【News】 新島襄が見た「いわき」-その2-を開催します。

平成 29 年 6 月 24 日（土）～平成 29 年 9 月 24 日（日）まで、いわき総合図書館 5 階企画展示コーナーにて、「新島襄が見た『いわき』-その2-」を開催しています。

昨年度開催した「新島襄が見た『いわき』-その1-」では、1864 年に、新島が函館に向かう途中、いわきに逗留し、自ら見聞した中之作や磐城平などの地理や歴史、人々の暮らしなどについて、詳細に書き記した著書「函橋（はこだて）紀行」を紹介しました。平では、三町目の十一屋に泊まり、宿の主から、磐城平城にまつわる話をききます。武家のくらしぶりや馬奴とのエピソード、石炭、藍、岩城紙、傘、魚など、いわきの物産の数々も記されております。今回は、「函橋紀行」の中から、特に人柱の話といわきの物産に着目した内容の展示となっております。

新島襄のいわきの印象はいかに、胃袋を満たした食べ物はどうだったのでしょうか。想像しながらごらんください。



図書館行事案内（7月・8月）



おはなし会

【事前申込不要・入場無料】

- いわき総合図書館（4 階おはなしのへや）
7月 8日（土） 午前 11 時から
7月 22日（土） //
8月 12日（土） //
8月 26日（土） //
- 小名浜図書館（小名浜公民館 2 階会議室）
7月 8日（土） 午前 10 時 30 分から
8月 12日（土） 午前 10 時 30 分から
- 勿来図書館（植田公民館 3 階視聴覚室）
7月 15日（土） 午前 10 時 30 分から
8月 19日（土） //
- 常磐図書館（常磐公民館 2 階和室）
7月のおはなし会はお休みします。
8月 12日（土） 午前 11 時から
- 内郷図書館（内郷公民館 2 階和室）
7月 15日（土） 午前 10 時 30 分から
8月 19日（土） //
- 四倉図書館（チャイルドハウスふくまる）
7月 8日（土） 午前 11 時から
8月 19日（土） 午前 11 時から（四倉公民館）
// 午後 1 時 30 分から（ふくまる）

※都合により日程・会場が変更になる場合があります。

いわき総合図書館 展示棚のテーマ

- 4階子ども展示コーナー〈おはなしのへや入り口〉
7月「夏休みの宿題 おうえんします!」・「なつのえほん」
8月「夏休みの宿題 おうえんします!」・「なつのえほん」
- 4階テーマ展示コーナー〈生活・文学のフロア階段前〉
7月「盆栽-BONSAI-」
8月「涼くなる本」
- 5階テーマ展示コーナー〈歴史・科学のフロア階段前〉
7月「考えるということ」
8月「世界を変えた!? 思想・技術・発見」
- ビジネス展示コーナー〈歴史・科学のフロアトイレ前〉
7月「経営力!」
8月「会社と税」
- 国際資料展示コーナー〈いわき資料カウンター脇〉
7月「日本語を学ぼう」
8月「芸術」



視聴覚資料上映会

- いわき総合図書館 4階 会議室 午後 2 時～
- 7月 15日（土） 子ども向け
「はらぺこあおむし」（33分）
 - 8月 17日（土） 一般向け
「氷雪の門/樺太 1945 年 夏」（120分）

